



校長室だより

令和2年度
6月25日
NO. 2

今年度最初の授業参観 (6.20)

例年、4月のPTA総会の折に授業参観を実施していましたが、今年はコロナウイルス対策のために実施できませんでした。学校でのお子さんの様子を早く見ていただきたいと思っていましたが、ようやく実現できました。授業の様子を参観していただいた後、引き渡し訓練も実施いたしました。全家庭が参加していただき、ありがとうございました。

本校では、日々の授業において三密の状況は回避できる状況にあります。下校後の消毒等の感染対策は続けていきます。また、子供たちにも手洗いうがい等の徹底をします。

秦梨小に赴任して驚いていることがあります。それは今日現在まで、病気で欠席した児童が一人もいないことです。いかに小規模校であろうとも、一人もいないというのはすごいことです。学校も毎朝の検温とともによく食べよく寝るように指導していますが、ご家庭の協力があって、体調管理について子供たちの意識が高まっているからでしょう。

これからは、熱中症対策もしていかなければなりません。学校がやるべきことを確認するとともに、子供たちも自ら体調管理をしていこうとすることが大切と考え指導していきます。ご家庭でも注意深く見守っていただけるようお願いいたします。

さて、コロナの影響で、今年度の夏休み期間は、8月8日から8月23日に短縮されます。ただし、7月21日から8月7日までは3時間授業です。子供たちは11時40分に下校をしますのでよろしくお願いします。

2学期に計画されている行事で「山の学習」については、市内全小中学校で、「宿泊はしない」という申し合わせになりました。そこで、本校は、2日間のディキャンプという形で実施することにしました。また、修学旅行についても「特別警戒宣言」が発令された地域には行かないことになりましたので、計画をはじめから立て直さなければならなくなりました。そのため、今年から生平小学校と合同で実施する予定でしたが、これまで通り秦梨小単独で実施します。目的地については、現在のところ「奈良1泊」を考えていますが、旅行社の情報や6年生の意見も大切にしながら検討していきます。さらに、今年度、中止になった運動会についても、PTAからの「子供の活躍する場を作ってほしい」という要望を受け、2時間程度のミニ運動会の実施を検討しています。実施日時は未定ですが、授業参観の延長ととらえ保護者の皆様にご観覧いただければ幸いです。



▲ 1年生の授業参観(国語)の様子

学校関係者評価委員会の開催

授業参観にあわせて、今年度の1回目の「学校関係者評価委員会」が開催されました。今年度の評議員の方々は次のとおりです。評議員の方々には1年間お世話になります。

- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| ◆ 学区有識者 | 鈴木 清美 様 | ◆ 総代会長 | 中村 龍明 様 |
| ◆ 社教委員長 | 浅井 晴夫 様 | ◆ 主任児童委員 | 蒲野 美幸 様 |
| ◆ PTA会長 | 鈴木 聡 様 | | |

学校関係者評価委員会は、年に3回、各学期に1回開催され、秦梨小学校の教育活動について、よりよくするための助言をしていただく機会です。今回は、評議員の皆様が全学年の授業の様子を参観していただいた後、校長室で今年度の学校経営の方針と現況についてご報告しました。前回「校長室だより」にも掲載しましたが、次の2点を今年度の重点目標として挙げその趣旨を説明し、ご指導いただきました。

- ① 秦梨小の児童全員がさわやかな挨拶ができるようにする。
- ② 子供の主体性を重視し、「自ら考え、判断し、行動できる子」、「自ら考え、判断し、自分の意見を持ち、表現できる子」を育てる教育活動を進める。

子供の主体性の育成については、特に授業を通して培っていきたいと考えています。校内研修等を通して全教職員の共通理解を図りながら、教師による一斉授業からの脱却、子供の主体的な学習活動を保障する授業づくりを進めていくつもりです。

評議員の方々からは様々なご指導をいただきました。その一部を掲載します。ご指導いただいたことを真摯に受け止め、今後の秦梨教育の充実に努めていきます。

- ・ 全員あいさつは、かつてはよくできていた。ぜひ、できるようにしてほしい。
- ・ あいさつができなくなっている。できるようになると子供も自信を持つようになる。
- ・ 自分で考える主体性は大事。自分で考える力がないために、うまくいかない子もいる。ぜひ、主体的に考える子供を育ててほしい。これからの世の中で一番必要なのは、主体的に考えること。
- ・ 小規模校の特色を生かして、個々の能力にあった丁寧な指導をしてほしい。

「主体的な学習」、「個に応じた指導」を受け、今年は夏休みの宿題として新たにテキストを買わないことにしました。画一的に宿題を出すのではなく、一人一人に応じた宿題にします。一人一人が考え課題意識をもって宿題をやる。つまり「与えられた宿題」から「自分から取り組める宿題」にしたいと思います。そこで、8月7日までは半日授業の中で、午後を利用して、個別指導をする機会（一人1、2回程度）を持つことにしました。子供たち自身が宿題を何にするかを担任と話し合って決めます。そして、自分で勉強を進められるようになることを目指します。また、理科や社会の自由研究の方法等も指導する予定です。送り迎え等で、お家の方にもご協力いただくこともあると思います。詳しくは、後日担任から連絡がありますが、どうぞご協力よろしくをお願いします。